

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和54年8月28日 第20報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	80		
(藍) <i>Anabaena</i> sp.*	20		
(藍) <i>Lyngbya limnetica*</i>	2640	○	○
(珪) <i>Melosira granulata</i>	140		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	60		
(渦) <i>Peridinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	11520	◎	◎
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	2740	18.8	6.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	200	1.4	1.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.1	0.7
(褐) 褐色鞭毛藻綱	20	0.1	0.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	11560	79.5	91.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	14540	総体積	1.33E+07
種 類 数	10	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	11520

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
藍藻綱	<i>Lyngbya limnetica*</i>	2640

植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Lyngbya limnetica
(リングビア)
藍藻綱

糸状体を形成し、細胞は細いサヤの中に入っている。見逃しやすい種である。